

九州森林管理局交渉（全国林野関連労働組合九州森林管理局分会）
議事要旨

1 日時 平成27年5月15日（金）17:30～18:30（60分）

2 場所 九州森林管理局 会議室（4階）

3 出席者

九州森林管理局	堂本 整	総務企画部長
	山本 博	総務課長
	松永 眞弥	総務課課長補佐（総務担当）
	深田 隼人	総務課課長補佐（福利厚生担当）

全国林野関連労働組合九州森林管理局分会

下大迫 伸一	執行委員長
小谷 豊	副執行委員長
花田 孝文	副執行委員長
猪俣 憲治	書記長
小野 稔和	執行委員

4 交渉項目

- （1）人事異動に伴い配置減となった係における労働過重について
- （2）職員数の減少等に伴う業務の負担軽減について
- （3）非常勤職員等の雇用確保による労働過重の軽減について
- （4）年次休暇が取得しやす職場環境づくりについて
- （5）人事異動に伴う職員の勤務条件の改善について
- （6）局庁舎施設整備における職場環境の改善について

5 議事概要

（1）人事異動に伴い配置減となった係における労働過重について

組合） 4月1日付け人事異動に伴い配置減となった係について、負担軽減に向け早急に配置願いたい。

当局） 限られた職員数の中で全体を考慮し配置を検討する必要があり、厳しい状況にある。

非常勤職員の配置や業務の見直し等を含めた改善策も併せて検討していく。

（2）職員数の減少等に伴う業務の負担軽減について

組合） 局内の職員数の減少により、職員は時間外労働を余儀なくされている実態がある。このことは、職員の心の健康や生活にも深刻な影響を及ぼすことが想定されることから、実効性のある時間外労働の縮減対策を講じてもらいたい。

当局） 超過勤務時間については、全体的には減少しているものの、一部の課に集中している状況がある。

業務の割り振りを見直すことにより、超過勤務時間を縮減した課もあることから、引き続き削減に向けあらゆる方向から検討して参りたい。

(3) 非常勤職員等の雇用確保による労働過重の軽減について

組合) 円滑な業務運営を可能とするため、各課から要求される非常勤職員等について、雇用の確保をお願いする。

また、突発的なことが発生した場合の対応策もお願いしたい。

当局) 各課の業務バランス、予算等の状況等を勘案し配置して参りたい。

(4) 年次休暇が取得しやすい職場環境づくりについて

組合) 年次休暇の取得推進については、休日勤務に対する振替、代休等を含め取得しやすい職場環境づくりに努めること。

当局) 年次休暇については、取得しやすい環境づくりが必要と考えている。連休と合わせた長期休暇の取得等、計画的な年次休暇の取得を促進して参りたい。

(5) 人事異動に伴う職員の勤務条件の改善について

組合) 内示から辞令までの期間が短いため、民間アパートの契約や、運送業者、学校等の手配に職員は苦慮している。内示を早めに出せるよう求めておきたい。

当局) 今後も職員の負担軽減のため、早く内示が出せるよう上部に要望して参りたい。

(6) 局庁舎施設整備における職場環境の改善について

組合) 図書資料が山積みで整理されていないため、業務上の不便が解消できるよう図書室を設置すること。

また、昨年度は空調設備に不調があり、業務に支障となる時期があった。空調設備の早期更新を要望しておきたい。

当局) 貴重な資料を整理出来ていない状況であるので、設置を検討して参りたい。

空調設備の更新については、平成27年度の更新が認められなかった。

今年度も早期更新に向け上部に要望しており、今後も快適な職場環境づくりに努めて参りたい。